

うちどくノート



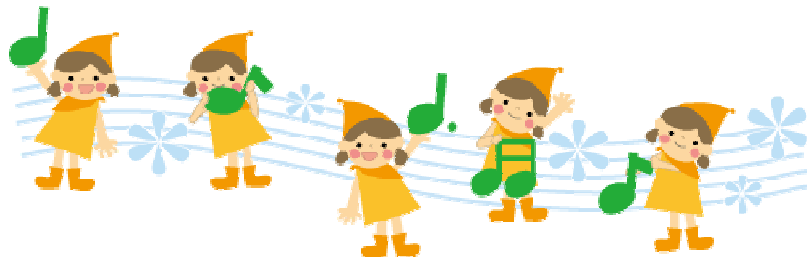
UCHIDOKU No.

はじめた日

平成 年 月 日

家族の名前

.....
.....



うちどくでコミュニケーション



野辺地町では「毎月20日は家族ふれあい読書デー」

うちどく(家読)とは?

「家読(うちどく)」は家族で読書の習慣を共有することです。読み語りをしたり、家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが、「家読(うちどく)」の基本です。

同じ本をみんなで読めば、会話もいっそう弾みます。また、お互いに本を勧め合う、家族そろって図書館や本屋さんで本を選ぶなど、読む本について相談しあうことでもコミュニケーションが深まることでしょう。

うちどく(家読)のやり方って?

「家読(うちどく)」のやり方に特に決まりはありません。

でも、「どんなやり方がいいかな?」と迷ったら、参考にしたいのが、子どもたちが考えた家読の約束です。

わが家の「家読(うちどく)」ルールを決めるのもいいかもしれませんね。

子どもたちが考えた

「うちどく(家読)」の約束

- 1 家族で同じ本を読もう!
- 2 読んだ本で話そう!
- 3 感想ノートをつくらう!
- 4 自分のペースで読もう!
- 5 家庭文庫をつくらう!